

## ■会員近況報告（1／4）（高2～14期）

<※>この近況報告は、2021年2月頃までに寄稿いただいたものです。

新型コロナウイルス禍のため、本年度は会報の編集もむつかしいと思いましたが、コロナごときに負けて伝統の会報を途絶えさせるのは何とも口惜しく、皆様から「近況報告」をいただければ会報もできて、お互いの元気づくりにもなるのではないかと考えました。

呼びかけにご協力いただきました皆様、有難うございました。一日も早くこの言わば「コロナ版近況報告」が思い出話になりますよう・・・。

### 高2（昭26卒）堀江眞三人（西宮市）

私は年より若く見られる。だから年を聞かれると十歳引いて答えている。相手が納得すればいいのだから。これをエンマ大王の前でやると舌を抜かれるが。

日課にしているウォーキングは雨の日は傘をさしても出る。自宅から甲子園球場へ行き、外周を回って帰るコース。距離は約3,8キロ。歩数計で測り歩幅50cmを掛けて計算している。人通りの多い道路を鍛えた足で軽快に、何人も追い抜いて歩くのは痛快ではないか。まだまだ元気、元気。

### 高6（昭30卒）石原綏子（堺市）

新年おめでとうございます。80数年生きていて、このような年は初めて・・・、本当にコロナ、コロナと話題はコロナしかないような今の世の中ですね。地球規模で・・・。

毎日の家事はいつもの事。友達との交流やボランティア活動も休止、あらゆる活動休止に、生きてる意味がないよぉ・・・と叫びたくなる毎日です。

そんな毎日の僅かなたのしみは、散歩です。その昔、南蛮船が入港した旧堺港の大浜港が近場にあり、その港にはわが国で最も古い大浜灯台があり、龍女神像があって手を振ってご挨拶しています。突堤まで歩いて大浜公園に向かい、公園内のおサルさんの檻の前で、又おサルさんにご挨拶して、しばらく観察して家路に向かっていきます。歩数は7000歩くらいです。

皆様もどうぞ余生をたのしんで・・・。何よりコロナに気をつけてお過ごしくださいませ。



旧堺港の大浜灯台

1877(明治10)築造のわが国最古の木造洋式



ヨットハーバー

<※編集注>：「大浜公園（堺市）」・・・明治36年に内国勸業博覧会が開かれたとき、水族館、歌劇場、潮湯、旅館、相撲場などが整備された。

※「龍女神像」・・・博覧会時に水族館の入り口に造形物としておかれ、現在、手を加えられて港内に再設置。

### 高10（昭34卒）佐和田 丸（枚方市）

昨年のはじめは、子供3人孫6人、総勢14人で傘寿祝いをしてくれた楽しいはじまりでしたが、その後コロナが流行って、コロナにコロッと殺されるかもしれないと不安の毎日で、今も続いています。

2021.2.20付の読売新聞朝刊に、ミニシアター「シネ・ヌーボー」の紹介記事が載っていました。劇場主・景山理君は、私の郷里飯南町小・中学校の後輩知己です。

ご存じのように今、劇場経営は大変のようです。映画ファンの方に、吹聴・応援をお願いします。場所は、大阪メトロ九条駅下車、ナインモール九条商店街を南へ10分、反対方向に行くと、なんとかミュージックへ入りますので方向を間違えないようにしてください。詳細はHPで。

### 高11（昭35卒）押田良樹（吹田市）

①思いもよらぬコロナ禍で、郷里松江の橋巡りは一度も実行できず、代わりに地元吹田市を南北に流れる山田川にかかる全橋渡破に挑戦しました。

上流の北千里から摂津市の安威川合流地点まで45の橋がありました。

現在は3面をコンクリートで固められ、両岸に建物がひしめく風情のない川ですが、かつては流域を潤す貴重な水路だったろうと想像しながら吹田を再発見できました。



山田川は摂津市（正雀）の安威川（上部）に合流する

②毎日1万歩を目指していたウォーキング、酷暑期の自重もあり年間平均は8800歩と目標未達でした。三密と無縁の広い万博記念公園が近くにあることをありがたく思っています。



一番のお気に入りの風景  
万博記念公園冬の西大路



四季折々の花を楽しみつつ歩く

③初挑戦のメルマガでしたが50号まで配信でき、行事休止の中、会の連帯感・絆の維持にいくらか寄与できたかなと自己採点しています。

<※編集注>押田さんは、近畿双松会メールマガジン“さんみゃくうかびて”の編集・運営担当。

### 高1 1 (昭35卒) 畑田 稔 (神戸市)

双松会の皆様、明けましておめでとうございます。本年も宜しく願い申し上げます。

さて、昨年は予想だにできなかったコロナウイルス騒動で、東京オリンピック観戦を始めとしてあらゆる計画や行事が延期又は中止となって、本当にストレスの溜まる残念な一年でした。

お陰でステイホームが長くなり、運動不足もあって体重が2kgも増え、今、慌てて減量に取り組んでいるところです。

とは言っても、このコロナ禍の環境ではスポーツジムやゴルフにも思うようには行けず、減量成果もほとんど上がっていません。

しいて言えば離れて住んでいる孫たちとポケモンのモンスター集めで競争している最中で、ポケモンスポットを巡ってモンスターを集めつつ、走行距離を稼いで運動の足しにしている毎日です。

今年こそはコロナウイルス感染症の終息を願っております。

### 高1 3 (昭37卒) 桑原洋史 (京都市)

#### <この頃思うこと>

我が家は毎年一月二日に琵琶湖の畔のホテルで家族揃って新年会をする。これは父の、年に一度のお年玉である。最初は夫婦に子供二人で始まった。この日だけは万難を排して出席をするように決めてある。

時が経ち、弟に嫁さんができて五人になった。そのうち子供が一人でき、二人できた。七人になった頃に、兄に嫁さんができた。これで八人になった。

そして、今年の新年会で弟に三人目ができそうだと。兄からも子供ができそうだと。順調にいけば来年の一月二日は総勢十人の新年会になる。

以前は新年の挨拶に、君達はどんな理由であれ親より早く死ぬことはないようにと、話していた。今年は君達が居てくれるだけで、とても幸せだと話した。

極くありきたりの日常がなかなかやれない今、新年会をやれたことは幸せ以外には何もない。

### 高1 3 (昭37卒) 木幡晃正 (丹波篠山市)

先の双松会メールマガジン 50号で、NHKファミリーヒストリーのお知らせ(“麒麟が来る” 明智光秀役、長谷川博己氏のルーツ放映)があり、拝見致しました。

松江市玉湯町玉造温泉の最古の源泉の老舗旅館がルーツで、出雲富士・大山の大山寺1300年前の開祖伝説の家柄で、親父さんが松江高校卒業で、お顔が全くうりふたつで、思わず笑ってしまいました。

今回の感想ですが、我々は先祖代々のDNA 遺伝子を受継いで、今日、ここに生きている事を再認識しました！ 考えてみれば、我々は20万年前のホモサピエンスの遺伝子を延々と受継いでいることは、定説です。この事は、我々一人ひとりが大変価値ある存在であり、特に自由で、豊かで、美しき日本に生まれたこと、昭和、平成、令和と平和な時代を生きてこられたことは、人類史上、極めて稀で、大変幸せなことです！

我々は、今、コロナウイルスとの戦いの最中にありますが、世界的に俯瞰すれば、大変に恵まれていると感じます。私は、今年8月喜寿を迎えることとなりますが、週5回プール通いで、健康維持し、孫たちの成長を楽しみに、応分に生きて行く所存しております！

#### 高14相当（昭38山口高校卒）小泉勝是（長岡京市）

押田先輩（高11）を見習って毎日の散歩運動を始めてほぼ3年が経過しました。押田スタンダードの9,000歩を毎日達成するのは中々厳しいことですが、5,000歩は何とかクリアできています。

お陰様でそれなりの老化はしつつも、仲間と7年間続けてきた子ども向けオモチャ作りボランティア活動に励んでいます。

コロナでかなりのイベントが中止ですが、案外子どもたちから元気ももらっているのではと思うこの頃です。

画像は、私が動作を考案したりデザインした洗濯バサミを使ったオモチャの一覧です。洗濯バサミのおもちゃは、子どもは勿論大人にも大変人気で喜んでもらっています。動きやデザインを工夫して、今や20種類近くの品ぞろえになりました。この中でもウサギさんが「いないいないばー」をするオモチャは、40人から50人くらいの子どもやシニアの教室で作り方を説明して作ってもらいました。



<※編集注>小泉さん考案の洗濯バサミを使ったオモチャの作り方を下記で紹介しています。お子さんやお孫さんと楽しんで下さい。

<http://www.kinki-soushoukai.org/202105koizumiomocha.pdf>

#### 高14（昭38卒）宮原琢郎（堺市）

堺市にある百舌鳥古墳群が世界遺産に登録されたのを機に、古墳時代を中心とした歴史の書物を読んでいます。今まで考えたことがないようなことや、新しいことが多く書かれており勝手に楽しんでいます。

昨年から堺市博物館のボランティア活動をしています。わからないことは、学芸員やボランティア会員から教えていただいております。

健康面では、毎朝一時間のウォーキングをしています。

(1/4) 終わり。(2/4) に続く。